

～未来を拓く子ども、挑戦する若者、きらめくまち～の概要

第2期戦略の取り組みを伸ばすための
新たな視点を設定し、戦略に反映

きらめく

テーマ

未来を拓く子ども、
挑戦する若者、
きらめくまち

基本目標と基本的方向

主な具体的施策

横断的な視点

基本的な考え方

将来にわたって人口減少の克服と地域の経済社会の活性化を図る

①若者の移住・定住を促進する

- ◇住みよい魅力のPR等により、若者を呼び込む
- ◇地域に愛着を持つ若者を育て、移住・定住につなげる

②若者の働く・結婚・子育ての希望をかなえる

- ◇子育て、教育の環境を整備する
- ◇魅力的なしごとづくりを推進する

③人口減少に対応可能な地域をつくる

- ◇地域コミュニティの維持・強化を図る
- ◇広域連携を推進する
- ◇コンパクト・アンド・ネットワークを推進する

すきすき

高岡の強みを活かし、「ひと」づくりを起点に
まち・ひと・しごと創生の好循環を確立

基本目標①（ひとの創生）『多様なひとが住みたいと感じるまちをつくる』

2025年までの転出・転入を均衡

- | | |
|------------------------------|---------------------------------------|
| ・若者、女性など多様なひとの移住・定住の促進 | 住みよい魅力のPR、若者の就職支援・U・I・Jターンの推進・雇用の安定など |
| ・関係人口や大学生のまちづくりへの参画と定着の促進 | 関係人口や大学生のまちづくりへの参画の促進など |
| ・まちなかにおける安全・安心な生活環境の整備と居住の促進 | まちなか居住の推進 |

・たかおかウェルカムサポート隊による移住希望者や移住者へのサポート
・U・I・Jターン世帯や若年子育て世帯への定住支援
・大学連携事業による大学生のまちづくり参加

すくすく

基本目標②（ひとの創生）『安心して子どもを産み育てられるまちをつくる』

待機児童の数 R6年度0人、放課後児童クラブの入所者数 R6年度1,634人、10歳未満の子どもの数 2025年までに+100人

- | | |
|-----------------------------|--|
| ・しごとと子育ての両立の推進 | ワーク・ライフ・バランスの推進、多様な保育サービスの展開など |
| ・安心して子育てができるサービスの充実 | 結婚期から学童・思春期までのきめ細やかな支援の充実、子育てに係る経済的負担の軽減など |
| ・地域で子育て家庭を支える社会の形成 | 子育て支援の場の拡大 |
| ・子どもの権利を守る体制の整備 | 子どもの貧困対策の推進 |
| ・地域の文化に誇りと愛着を持ち、未来を担う子どもの育成 | 小中一貫教育の推進による学校教育の充実、ICT教育の推進など |

・全中学校区での小中一貫教育の推進は県内初！
・全国での本格実施に向けた先進的な取り組みとして、全中学校で遠隔教育の実証研究を行う

いきいき

基本目標③（しごとの創生）『魅力的なしごとで挑戦できるまちをつくる』

創業件数 累計600件、観光客入込数 2025年までに396万人

- | | |
|---------------------------------|------------------------------------|
| ・地域産業の競争力強化 | ものづくり技術等を活かした新分野・新事業の展開支援、海外販路開拓など |
| ・持続可能な産業構造の構築 | 事業承継の推進、担い手や人材確保の促進、地場・伝統産業の基盤強化 |
| ・戦略的な企業立地の推進による産業集積の促進 | 企業誘致・立地の促進 |
| ・産学官金の連携強化による新事業創出と創業・事業者間交流の促進 | 創業のシーズ発掘強化と起業家の事業段階に応じた支援など |
| ・魅力的な観光地域づくりと広域観光の推進 | MICE及びインバウンドの誘致促進、観光関連産業の活性化など |

・新産業創造プラットフォームによる事業承継や人材確保を含めた企業ニーズへの対応
・DMOを核とした観光振興施策の展開

わくわく

基本目標④（まちの創生）『誰もが自分らしく活躍し、地域が輝き続ける創造的なまちをつくる』

居住誘導区域内の人口密度 R6年度40人／ha、地域共生社会実現に向けた会議の開催回数 R6年度82回 など

- | | |
|---|---|
| ・コンパクト・アンド・ネットワークの推進による快適な生活と持続可能な都市経営の確保 | 中心市街地・中心商店街の活性化、消費の拡大、市街地間交通ネットワークの連携強化による「多極ネットワーク型」の都市づくりなど |
| ・広域連携による活力ある経済・生活圏の形成 | とやま呉西圏域都市圏ビジョンに基づく連携事業の実施など |
| ・創造的な活動の活性化 | 芸術・文化生産活動の活性化の推進 |
| ・時代の変化に即した地域コミュニティの維持・強化 | 共生社会の構築、学び合いや絆づくりの機会と場の充実、多文化共生推進など |

・地域コミュニティを維持・強化する取り組み
・広域連携の推進によるスケールメリット確保
・地区の特性に応じた都市機能の配置と交通ネットワークの確保

国際目標に対応し、時代の流れを取り入れる

●SDGs（持続可能な開発目標）の推進

持続可能なまちづくりを推進する

- 地域コミュニティの維持・強化
- 広域連携の一層の推進
- 地域資源の最大活用及び新たな価値の創出
- IoT、AI等をはじめとした次世代技術の積極的活用